

本資料は、（？）電信局發信内容を其儘採録しあり、重慶又は第三國筋の宣傳の意圖による作爲的な報道も少なからざるべきを以て取扱には特に注意を要す。

外國宣傳情報 第五十一號

昭二六・七・九情報局

◎南京政府承認と重慶宣言

重慶は汪政權承認に對し正式發表をなせるが獨伊の行動は中國に對し甚しい侮辱であり、日本と惡を共にすべく結合したが、結局は困窮の餘に出たもので獨伊自らの弱點を證明した之により中國の進路は一層明確となつたが、一面日本のソ聯攻撃促進すべしと宣傳しあり。

△大衆觀報電報（アパス電）七月二日 北京發

（重慶一日發）外交界の某著名觀察家は中國は獨伊との外交關係を斷絶せんと認め又獨伊の承認は必ずや交換條件あるべしと信じあり、換言せば日本は即時獨伊を援助し蘇聯を攻

際すべしと云ふり、當地消息は此の舉を以て單なる促進作用なりとなし、「日本の露攻は尙早の嫌あり」とせり、獨伊の南京組織承認は既に成約あり、遅かれ早かれ必ず承認を與へん、現在日本が南京例に三億圓の貸款を與へたるは獨伊の條約履行を要求するにあり、獨伊も亦日本に某種の希望を有したるを以て此の舉に出でたるなり、某軍事機關の得たる報道に依れば日本は海南島より運輸艦を臺灣に在る海軍を總て迅速に北方に移動せしめ又若干の中文及び南文に在る據點を放棄せんとしありと、彼等は日本の露攻攻撃近しと信じあり。

△成都（中央通信）七月二日

（重慶）郭泰祺は二日に次の如き聲明を發表した。獨伊兩國政府の傀儡南京政府承認は彼等の利益を保護し、東亞運六したものであり、疑ひなくこれ等の國が進んで支那の敵國と運命を共にするに決意して居る。ナチス・ドイツ及びフランス、イタリ兩國政府は傀儡南京政府が日本軍の侵略者の作つたものであることを知つて之を承認したのであるから、彼等は支那に對して大きな不正を爲し、又それによつて最早支那政府及び民衆の友誼を失はざる資格を失つてしまつたのである。

かくて獨逸は侵略軍が人類の自由と文化の破壊を目的とする一つのプロパガンダの中心となつたことを明かにした。しかし數さ力に於て著しく強化され、共通の脅威に對して平和と自由を愛することによつて益々緊密になつてゐる國々が斯る有害な軍隊に對して英雄的に斷乎として反對し抵抗してゐることは喜びに堪へない。支那はこの反侵略十字軍に於ける支那の關歴と役割を誇りとしてゐる。支那は未曾有の困難に直面してゐるにも拘らず、絶えず凡ての國際交渉に於て誠實を持續けて出た。支那は我々の共通の目的が達成されるまで友邦と密接に協力して抗戰を繼續すべく決意してゐる。支那政府はこれまでに再三爲された聲明を再び繰返し、支那と獨伊間の外交關係斷絶をここに言明する。

△正言報七月二日

獨逸は昨秋歐洲に大戰を發動して以來各國を席捲し、其の銳鋒は當るべからざるものがあった。然るに英本土攻撃企圖に失敗するや進退谷まり、遂に無法の攻蘇を開始した、今日の獨逸の戰果は昔日の電撃戰の銳氣なく窮途に追ひ込み、此處に伊太利及其他諸國と本質不明の南京組織を承認し、其結果自らの弱點を曝露した。蓋し支那は歐洲戰活潑に際し獨逸及獨逸國民の勇奮に對しては絶大な同情と敬仰を以て臨んで來た。然るに獨逸は支那と支那國民と自ら向背し、支那國民の同情は日々怒りと燃え、一支那を失つたのみか益々民主國として團結を強化せしめた南京組織承認に依つて日本は當然露攻攻撃に迫らざるであらう。

らうが、國際團結は日本に對して充分な警戒をしてゐる。支那は此次の承認に因つて毫も不利な影響はないばかりか益々我に有利な情勢となつて來た、支那の反攻必勝の近迫してゐる事を茲に斷言する。

◎日本の最高方針、北進に決定か

△桑港七月四日 英語放送

(華府發) アメリカは極東の情勢について日本の態度に多分の關心を有してゐるウエルズ國務次官は記者團に對して次の様語つた。獨ソ開戦以來日本政府重要協議を開き日本の最高方針を決定したとの事であるが其の内容については何等の報告もないので漠然として不明であるが日本が太平洋上に平和を求めゝる如き政策をこゝであらう事をアメリカは希望する。

最近日本は急に南進策を轉じて新らしく資源獲得に北のシベリヤに着目してゐる。この噂がある。

近衛公のラジオ演説によつてみるも日本は他國の力に頼らず自らの力によつてのみ難局を乗り切る事が出来ること云つてゐるが獨ソ戦争開始によりドイツ商品の輸入は全々不可能となつた。

- 恐らく日本はソ聯とは不可侵條約を締結してゐるが蘭印との通商交渉不成立よりして新らしく北に向つてシベリヤを攻撃するのではないかとみられてゐる。

◎英下院 中國問題に集中

△民主電臺七月三日 北京語放送

昨日の下院に於て中國に關する各種問題討議されたり、議員は北支の反英運動、日當局に依る英船の 江沿岸航行制限、日本占領地區内に於ける中國法幣問題に關しイーデン外相に質問、多數議員は日本政府に中國に於ける損失に對し抗議を提出すべしと主張せり。